



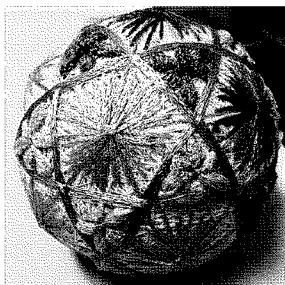
ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2015年2月号

てまりの会

平成7年、てまりの会は当初16名で発足。参加者の減少により昨年12月に解散されました。

平成10年のパラリンピックで海外選手が山ノ内町へ来た時に、日本の「てまり」をプレゼントしました。



ヒマラヤ山脈と幻の花

テレビでヒマラヤ山脈の特集をしていた時に、山に咲く《幻の花》と紹介されていて、イメージした作品

知っていますか?

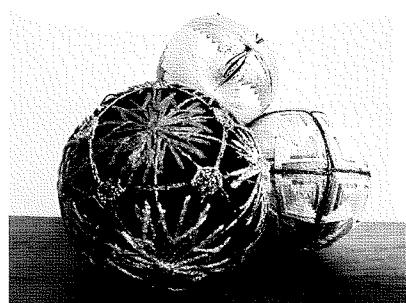
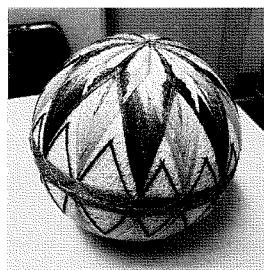
材料は何?……綿のさらし、しつけ糸、リリアン糸
完成までの日数は?……3日程度

大変だったこと

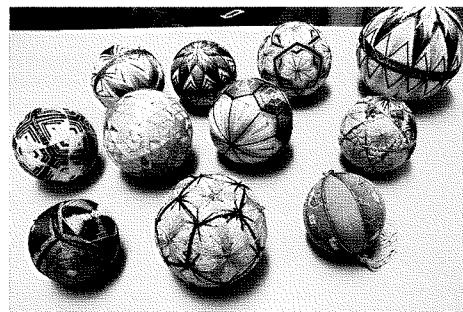
講師がやめてしまい人数も減り、3名での活動となり各々が順番に講師役となりました。その際に、どんなデザインを作ったらしいか考えなくてはいけなかった。

楽しかったこと・嬉しかったこと

月1回の会ではあったが、毎回仲間と会い、いろいろな話が出来て楽しかった。時には、悩みを話して良い解決策は見つからなくても、話することで気分もはれてお互いに笑って楽しく過ごせた。



諏訪の花火



素敵な作品の数々

今月のこの人に注目は、てまりの会の池田一子さんです。

『会が始まってから、今まで数えきれないほどてまりを作ってきた。「松本てまり」として有名な松本へも展示品を見に行った。本場のてまりは材料も良く完成作品は1万円以上もしていた。私は気軽にできる材料を使っているので友人にもあげた。友人の中で、大切にされているのを見るととても嬉しいし、反対に遊び道具として使われてしまい、壊れているのを見た時には残念で涙がでる想いを何度もした。てまりは飾って楽しむもの。一つ一つ丹精を込めて作っている。』と話してくださいました。

自信作は『蝶の模様』が入ったもの

このひとに注目
いけだ かすこ
池田 一子さん

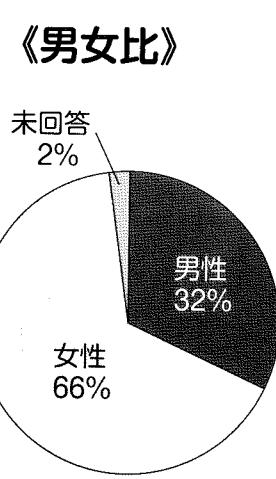
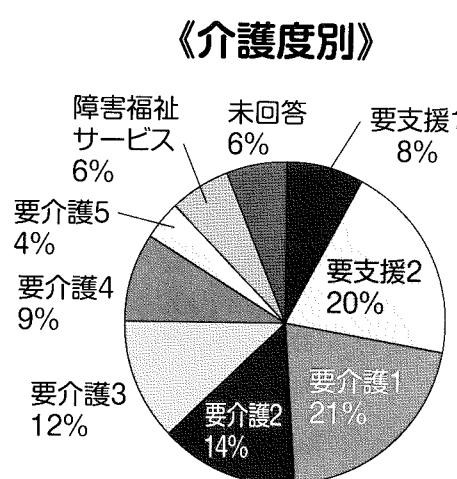
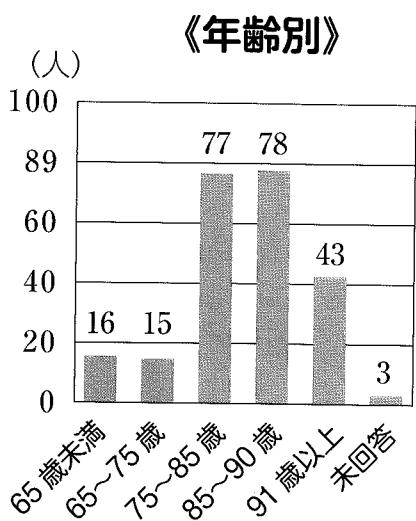


*福祉通信『ちからこぶ』は、再生紙を使用しています。

社協介護保険等サービス事業所 利用者アンケート

日頃、社協へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。先日、社協の介護保険サービス事業所等をご利用されている方を対象にアンケートを実施しました。アンケートを行った結果、たくさんのご回答をいただき、誠にありがとうございました。

今後とも皆様の声を受け止め、ご利用者様一人一人の立場に立った良質のサービスを安全に提供し、職員一人一人がおもてなしの心で接し満足していただけるよう心がけていきたいと考えております。



回答者 232名

《事業所別》 □とても良い □良い ■普通 ■やや悪い ■悪い

○デイサービス(地域福祉センター内)○ (人)

送迎	103	2
入浴	97	4
食事	96	
毎日の活動	91	6
職員の対応	51	40 12
苦情・相談の 言いやすさ	90	4

○つつみデイサービス○ (人)

送迎	55	1
入浴	51	
食事	55	1
毎日の活動	53	1
職員の対応	33	15 7
施設の設備	23	23 6
苦情・相談の 言いやすさ	48	3

○福祉用具○ (人)

使いやすさ	64	1
サービス料金	71	
職員の対応	46	25 6
搬入搬出の仕方	38	24 10
苦情・相談の 言いやすさ	72	

○ホームヘルパー○ (人)

サービス内容	60	3
安心度	64	
職員の対応	25	27 12 1
苦情・相談の 言いやすさ	72	5
人が代わっても同 じサービスを受け られているか	78	3

○ケアマネージャー○ (人)

ケアプラン	91	1
要望意見言える	107	
職員対応	68	35 6

アンケートでお答えいただいとご意見・ご要望などにお答えします

○デイサービス(地域福祉センター内)○

- ・送迎時間が早くなったり遅くなったりする。

⇒出来るだけお知らせした時間に・・・と努力はしておりますが、ご利用者様の休みの関係、天候等状況の変化により著しく時間変更の時は、事前にお知らせをさせて頂いております。ご理解とご協力ををお願い致します。可能な限り対応させて頂きます。

○つつみデイサービス○

- ・昼寝の時間が長すぎる。

⇒大勢のご利用者様が利用されていますので、午睡時間は個々の体調に合わせて頂き、時間が長いようでしたら個人活動が出来るようにいたします。

- ・職員が変わった時、送迎時等の申し送り事項をきちんと伝達して頂きたい。

⇒ご指摘ありがとうございます。再度職員教育をし、細部事項まで申し送りするように致します。

○ホームヘルパー○

- ・ヘルパーが代わっても同じサービスを受けられているか。

⇒毎月ヘルパー会議を行い、常に研鑽に努め、自らの資質向上をはかっています。また、統一されたサービスが提供できるように情報を共有し、ばらつきがないように努めてまいります。

- ・訪問先についてヘルパーさん同士で話し合って理解し合う、そんな機会が持たれていますか。

⇒職員の体制上、複数のヘルパーが伺うようになってしまいますが、情報を共有し、申し送りをして、出来るだけ不安のないように支援させて頂きます。

皆様からの貴重なご意見・ご要望をお寄せいただき、ありがとうございました。ご迷惑をおかけしている点もあるかと思いますが、これからも職員一同、努力させていただきますのよろしくお願ひ致します。

Information

◆認知症勉強会◆

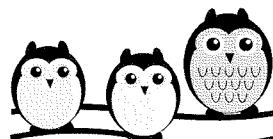
認知症の方を抱えるご家族、関心のある地域住民、みんなで集まって自由に意見交換しませんか。カフェでおいしいコーヒーを飲みながら、家族のこと、自分の将来のこと、悩みを共有して心のもやもやを解消しましょう。どうぞお気軽にご参加下さい。

日 時：平成27年2月26日（木）10時00分～12時00分

場 所：カフェほっとたいむ(つつみ住民活動センター内)

参加費：飲み物代（300円程度）

相談役：春原 春美さん（グループホームゆうあいの家「桜」）



◆想い出のつまたランドセルを収集します！◆

小学校を卒業するとまだまだ使えるけど役目を終えてしまうランドセル…
海外の子どもたちにノートや鉛筆、クレヨンなどの学用品をつめてランドセルを寄贈します。

○収集日 平成27年3月28日（土）10時00分～11時30分

○収集場所 つつみ住民活動センター

○協力金 1,000円（ランドセル1個につき）

○収集品 ランドセル（金具が壊れてなく、使用できる物）

未使用的学用品（ノート、鉛筆、クレヨンなど）

※少々使用した学用品も収集します。

鉛筆削り（電動不可）

※ハサミ、カッター等の刃物類、楽器は受け付けません。

○問い合わせ先 山ノ内町社会福祉協議会

電話：33-1105 有線：2038

つつみ住民活動センター

電話：33-2810 有線：4280

主にアフガニスタンに送られますが、宗教上の理由から豚皮を使用したランドセルはモンゴルの子どもたちに送られます。また、ランドセル1個につき1,800円の海外輸送料が必要なため、未使用・書き損じはがき及び募金活動を行います。

～社協の予定～

2月

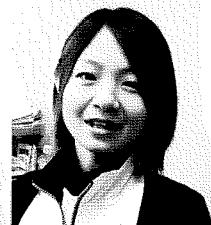
5	木	・ほのぼのランチ
6	金	・脳元気教室
7	土	
8	日	・いきいきサロンの集い
9	月	ゲーゴルゲーム交流大会
10	火	・結婚相談所 ・脳元気教室 ・わくわく商店街(祝日の都合で繰上げ)
11	水	【建国記念の日】 デイサービス等営業
12	木	・ほのぼのランチ ・ランチ意見交換会
13	金	・脳元気教室
14	土	
15	日	
16	月	北信身障協会女性健康教室
17	火	・結婚相談所 ・脳元気教室
18	水	介護者リフレッシュ教室 (茶話会)
19	木	・ほのぼのランチ
20	金	・脳元気教室 ・デイバイキング昼食(食生活改善推進協議会の皆さん)
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	・結婚相談所 ・脳元気教室
25	水	・わくわく商店街
26	木	・ほのぼのランチ
27	金	・脳元気教室
28	土	認知症談話会 (ほつとたいむ)
1	日	
2	月	
3	火	・結婚相談所 ・脳元気教室
4	水	男衆会議
5	木	・ほのぼのランチ
6	金	・脳元気教室
7	土	北信身障協会スポーツ交流会 (サンアップル)
8	日	
9	月	

小障がい相談支援事業所「みのい」

事業所は町地域福祉センター内にあります。

対象となる方は、市町村からサービス等利用計画の提出を求められた方となります。

障がいをお持ちの方が生活上抱えている課題の解決や適切なサービス利用に向けて一緒に考えしていくことが主な業務です。



宮津 江利子
(相談支援専門員)

ワンポイント介護⑫

～腰痛や肩こりにも効く四股トレ～

毎日の介護や仕事でお疲れの方に今話題の四股トレの一部をご紹介します。

①背すじを伸ばし、肩の力を抜いて立つ。つま先は外向きに。※両脚の幅は腰を落とした時に正しいフォームがとれる位置を。



②お腹とお尻に力を入れながら、ゆっくりと腰を落とす(手は軽くもとに添える)



ゆっくり
腰を落とす



☆上体はまっすぐに

☆すねは床と垂直に

③落とし切ったらゆっくりと元の姿勢に戻る。これを10回繰り返す。

おはようございます

ある朝、ゴミを出しに行ったら別の当番さんが来ているのかと思ったら、なんとカモシカさんだった!近寄っても動かず、見つめ合ってしまった。大きいきれいな目だった。今度はいつ会えるだろうか?カモシカさん!(Y)

社是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

- 福祉通信からこぶ 平成27年2月5日発行
- 発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
- TEL.0269-33-1105 FAX.0269-33-8413
- URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp>
- E-mail info@honobono-shakyo.or.jp
- 印刷 うさぎや印刷